

| | |
|---------------|----------------------------------|
| | 礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります |
| 御言葉 | 申命記30章15～20節 |
| 賛美 | 真昼のように(PPT 44) |
| 使徒信条 | 会衆一同 |
| 交読文 | 41 |
| 賛美 | 神の国と神の義を(PPT8) |
| メッセージ | 宇宙を動かす人間の選択(ローマ 8:18-23) |
| 御言葉を適用する祈り | 会衆一同 |
| 主の祈り | 会衆一同 |
| Ⅱコリント13:11-13 | バスター |
| 報告 | |

震災にある日本のための祈り

今、実際的な助けを必要としている人達に、一刻も早く助けが備えられるように。上に立てられている権威に良き知恵が与えられ、正しい判断によって混乱なく指示を出しますように。

今、被災地で救助活動しておられる働き人達の手が守られ、滞りなく進められますように。分子の陽子・電子・中性子に至るまで、全宇宙の運行を全て支配し管理しておられる主・イエスの名によって、原発や地下プレートが、この国の人々に害する事を禁じます。

今、人を脅かしているあらゆる自然の活動に対し、地の深みから山々の頂に至る全地を統べ治めておられる主イエスの名によって、これ以上この国に害を及ぼす事を、禁じます。

人々を害す邪悪な人的・霊的な存在には、自ら掘った墓穴に入るよう呪います。

陽子・電子・中性子から全宇宙の運行に至るまで、全て支配し管理しておられる、主イエスの名によって、日本を祝福します。アーメン。

聖書クイズ(今日のメッセージから答えて下さい)

問1: 今、被造物が人間に敵対していますが、それは元々何が原因ですか？

問2: 自然界など全被造物にとって、人間はどのような位置にいますか？

問3: 土地が、茨やあざみではなく、良き産物を生らせるようにするには、人はどうすれば良いですか？

問4: 神の子になるには、どうすればいいですか？

問5: 神の霊に導かれて歩むには、どうすれば良いですか？

「被造物は、神の子たちの現れるのを切に待ち望んでいます。」(ローマ 8:19)
つまり被造物は、イエス様を信じる者達の現れを切に待ち望み、罪ある人達の支配から解放されて神の子たちの支配に入る事により、アダム以来の呪いから解放される事を、切望している。

そもそも被造物が滅びの束縛に入り、虚無に服してしまったのは、人が神の御声に従わなかった故である。「あなたが妻の言葉を聞いて、食べるなど、わたしが命じた木から取って食べたので、**地はあなたのためにのろわれ、あなたは一生、苦しんで地から食物を取る。地はあなたのために、いばらとあざみとを生じ、あなたは野の草を食べるであろう。**」(創世記 3:17,18)
地が呪われてしまったのは、人間が原因であり、人間が神の御声に従わなかった故だ。しかも、人間が苦しんで汗して食を得るために、いばらやあざみといった雑草が わざわざ生じるのだ。そして、被造物全体は、神の子達、すなわちイエス様に罪贖われた人達の現れを待ち望んでいるという。一体、私達人間とはどれだけ、被造物にとって、そして全宇宙にとって、重要なキーマンなのだろうか。

「神はまた言われた、「われわれのかたちに、われわれにかたどって人を造り、これに海の魚と、空の鳥と、家畜と、地のすべての獣と、地のすべてのこのものごとを治めさせよう」。(創世記 1:26)
人は本来、神のかたちに造られ、神と共に、神の子として全被造物を支配するようにと、造られているのだ。それなのに現在、自然界は人間に敵対するかのように地震や津波によってその業を破壊し、人が労苦から逃れるための業は、放射能やオイル、化学物質などによって逆に人間自身に災いとして跳ね返っている。もし人が、あくまで創造者の御声に従わず、本来的でない支配を自然界に対して続けるのなら、自然界はますます地震や放射能という”いばらやあざみ”を生じさせ、人々を苦しめるであろう。

被造物は何も好きこのんで人を苦しめるのではない。あくまで人が本来の姿から離れ、罪の業を続けるから、うめいているのであり、むしろ、被造物は神の子たちの現れとその正しい支配を待ち望んでいるのだ。では、被造物が滅びの束縛から解放され、人の本来あるべき姿「神の子」に戻るにはどうすればよいか？
「神の霊によって導かれる者は皆、神の子なのです。」(ローマ 8:14)
すなわち**神の霊によって歩む者**こそ、神の子であり、神の子とされた者には、被造物から来る呪いは届かず、むしろ、被造物に望まれる者、歓迎される者となり、土地はエデンの園のように茨ではなくあらゆる良き産物を生らせるのである。全てが与えられる者とは、神の国とその義とをまず第一に求める者である。また、子とされたからには相続人でもあり、世の始まる以前から用意された、あらゆる良き物を、キリストと共に相続する権利まで与えられている。

では、かんじんの、神の霊に導かれて歩むには、どうしたら良いか？それは、霊に従って歩むか、それとも肉に従って歩むかという二者択一の場面で、常に肉を「呑み」霊に従って歩む事を「選び」続ける事である。肉とは罪を犯す事に何の苦勞もいらず、むしろ罪を犯すのが仕事であるが、客観的な事実として、私達の罪の体はイエス様と共に十字架につけられ**無力化**されている。(ロマ 6:6)
私達は罪に対しては死んだ者、神に対しては生きている者である、という、その客観的事実を、自由意志によって「仕分け」する事は、私達の側の責任であり(ローマ 6章 11節)、私達のこの肉体という器を、罪に捧げるか、それとも義に捧げるか、という責任は、私達の側にある。(12節)

もし霊に従って歩む事を、自由意志によって選択しているなら、いのちの御霊の法則の支配下に入っており、坂道を自転車で行くがごとくラクに御霊の実を結び、主に喜ばれる道を歩む事が出来るようになる。御霊によって歩むなら、土地は祝福の良き産物を生じ、また相続人として、あらゆる良き物を受け継ぐ。しかし、肉によって歩む時、土地はいばらとあざみを生じさせ、その行き着く先は死である。「私は、いのちと死、祝福とのろいを、あなたの前に置く。あなたはいのちを選びなさい。」(申命記 30:19)
結局そういう事なら、より良く生きるためには御霊によって歩む道を選択し、神の子になるしか無いのだ。

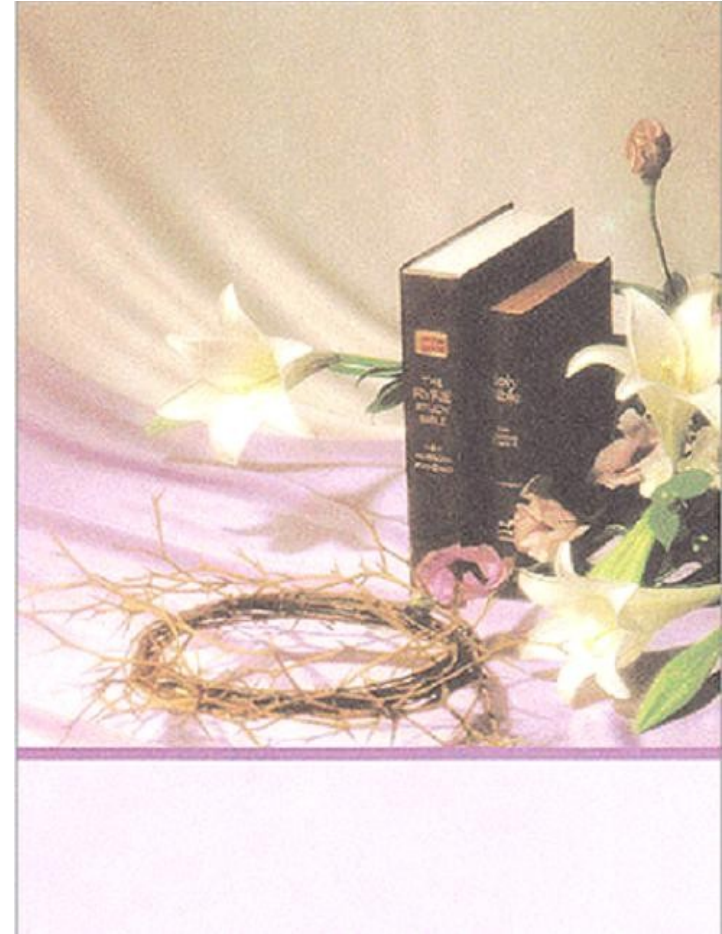
お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

第2巻37号

2011年 9月11日

横浜天声キリスト教会

1部礼拝 週報



集会案内

日曜礼拝

| | |
|-----------------|--------|
| 1部 | 10:00 |
| 2部(韓国語のみ) | 11:00 |
| 食事/フェローシップ | 12:00～ |
| 3部(韓国語 日本語通訳あり) | 14:00 |
| 聖書勉強会 | 15:00 |

日々の集会

| | | |
|----------------|-------|--------|
| 月～金 | 早天祈祷会 | 5:00～ |
| 火・木 | 夜の祈祷会 | 21:00～ |
| 水曜集会 | | |
| 1部 | | 13:00～ |
| 2部 | | 19:30～ |
| 金曜徹夜祈祷会 | | |
| | | 21:00～ |

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番出口より徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト